



～新型コロナウイルスと今 イルカメッセージ～

新型コロナウイルスは目に見えない事で恐れられています。目に見えない物は恐ろしい物ばかりでは無いと思います。愛・言葉・旋律・歌・繋がる心…これらも見えない物ですね！目に見えない物はむしろ素晴らしい物に溢れている！という事も忘れないでいきましょう。私たちは皆「見えない力」を持っている「地球という大きな生き物に住む細胞同士」なのですから。一緒に居なくても世界中のみんなと繋がって行ける事！信じてる！

私イルカは、2019年も生物多様性など環境について、全国各地でコンサートや講演、生物多様性の本箱に選んで頂いた私の絵本「まあいいのち」の朗読、「丁寧に暮らそ！」をテーマに「イルカデザインと全国各地の伝統的物作りと IUCN とのコラボレーション」グッズの制作（※売上の一部を IUCN 本部へ寄付）等を行っています。

今後も、私なりに環境について少しでも分かりやすく身近に感じてもらい、環境問題の解決に向けて一人一人が何かを始める第一歩のお手伝いができるようなイルカならではの活動を続けていきたいと思っています。



IUCN 親善大使 16 年目 & 第 7 回 IUCN Congress 延期

第 7 回 IUCN Congress 世界自然保護会議は今年、仏・マルセイユで開催予定でしたが、残念ながら、世界中の新型コロナウイルスの影響で来年 1 月に延期となりました。新型コロナの問題は地球の環境と大きく関わっていると思います。ウイルスと野生生物と人との距離感。今後、経済の回復を各国が急発進すれば温暖化加速への危機感等。こんな時期だからこそ、世界中から専門知識をお持ちの学者さんや政府関係者が一堂に集まったの会議は地球の未来にとって大きな会議になる！とその重要さを感じています。



イルカ with Friends コンサート

IUCN & イルカ & 伝統的物作り



昨年の 15 回目も大盛況のうちに終える事ができました。ご支援、ご協力をありがとうございました。

IUCN を広く一般の方々にも知って頂くために環境活動の一環として続けてきたこのコンサート。



昨年の伝統的物作りコラボは、山梨県の和紙。軽い・破れにくい・丈夫・耐水性もある優れた和紙で作られた「ランチバッグ」を制作しました。

※売上の一部は IUCN 本部へ寄付しています。

今年はオリンピック・パラリンピックが行われる予定だった為開催を見送りますが、パラ応援大使の一人としても、パラリンピックをきっかけに日本中のバリアフリーが進むことも合わせて応援したいと思います。



「COP10 おりがみプロジェクト タイムカプセル開封イベント」開催 & 日本最高峰の自然保護を称える「日本自然保護大賞」の授賞式・シンポジウムは中止

2019 年 9 月、名古屋で COP10 が開催された 2010 年に名古屋市にある東山動植物園の奥、お花畑に埋めた「おりがみプロジェクト・タイプカプセル」を掘り起こしました。蓋を開けると驚くことに 10 年経っても紙の色や質が全く劣化することなく、当時のままの状態が残っていました！日本の技術の素晴らしさ！ですね。記念イベントでは、イルカの基調講演や当時の関係者からの話、ご協力頂いた企業や個人への表彰式を行いました。

また、2020 年 3 月に開催予定だった「第 6 回日本自然保護大賞」の授賞式とシンポジウムは、残念ながら中止に。第 6 回は前年よりも 26% 増の 111 件もの素晴らしい活動報告が届きました。これからは全国各地の皆様への地道な自然保護活動のご報告を聞けることに楽しみにしています。



「第 4 回 澄和 Futurist(フューチャリスト)賞」を受賞 (Futurist=未来を創る人)

2019 年、「人の和」や「自然との調和」も含めた広義の平和関連テーマに長年取り組む人に贈られる一般財団法人澄和主催「澄和 Futurist 賞」を受賞いたしました。

これまでの IUCN 親善大使をはじめ、様々な環境活動を認めて頂いた事に感謝しております。今まで沢山の皆様の支えがあってここまで歩いて来られました。ありがとうございます。今回の「澄和 Futurist 賞」は皆様の代表として受けさせて頂きました。



プレ 50 周年 & リモートワーク ♪ 新アルバム「原石時代」(2020/6/24 日本クラウンより発売) ♪

新型コロナウイルス感染防止の為に緊急事態宣言が発令され、自粛生活が続く等今年は大変な幕開けとなりました。私事ですが、2021 年の活動 50 周年に向け今年には「プレ 50 周年」です。アルバムブックレットを初のリモートワークでも納得いく作品に仕上げられた事で、私は大きな勇気を貰いました。「不安は可能性に変える事ができる！」と。COP10 から 10 年目の今年、この会議がオンラインとなったことを前向きに捉え、世代に関係なく、新しい生活様式の一つとしてリモートワーク、ペーパーレス等をさらに積極的に受け入れ、エコでシンプルな働き方への改革も一歩ずつ進めてみたいと思います。